

# 国内連休前後の市場動向について

## 経済悪化への懸念が継続

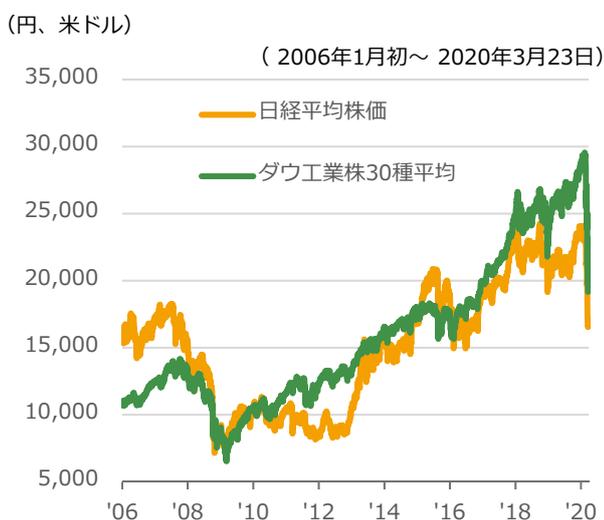
2020年3月23日

### 新型コロナウイルス感染抑制策の経済に与える悪影響を引き続き懸念

3月19日（現地、以下同様）の国内市場取引終了後から23日にかけての各国金融市場は、欧州株式など一部で落ち着きがみられたものの、20日の米国株式や原油、23日のアジア株式が大きく下落したほか、多くの通貨に対し米ドル高が進むなど不安定な状況が続きました。カリフォルニア州やニューヨーク州など米国の主要な州で外出禁止令が発令され、欧州でも同様の措置が強化されているため、経済活動が長期にわたって停滞するとの懸念が強まりました。また、米国ではトランプ政権が2兆米ドル規模の経済対策を打ち出していますが、民主党の反対で法案成立に時間がかかるのではないかとの見方が浮上したことや、日本では東京五輪延期観測が徐々に高まってきたことなども、投資家心理の悪化を招いたとみられます。

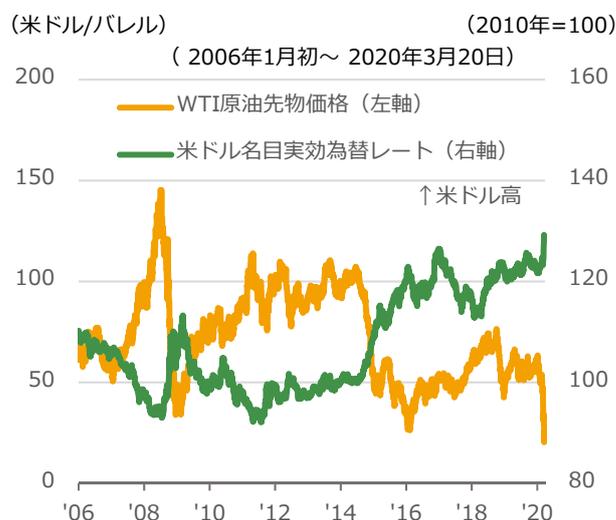
一方、この間も英国、ノルウェー、タイ、メキシコ、南アフリカなどが利下げを発表したほか、これまで財政支出拡大に否定的だったドイツも大規模な経済対策を検討中と報じられており、新型コロナウイルスの感染拡大に比例する形で、各国の金融・財政政策も強化されています。問題は各国の感染抑制策が本当に効果を発揮するのかですが、日々の新規感染者数増加が加速していない日本では、インフルエンザウイルス検出報告数が、2019年9-12月は過去4年平均比65%増だったのに対し、2020年1-3月（13日時点）では同72%減となっていることから（国立感染症研究所資料より）、ウイルスの種類こそ違うものの、感染抑制策の有効性を示す傍証とはいえるでしょう。各国の感染抑制策の効果発現が待たれます。

#### 日米株価指数



※日経平均株価は3月23日11:30時点  
 ※ダウ工業株30種平均は3月20日時点  
 (出所) ブルームバーグ

#### 原油価格、米ドル名目実効為替レート



※米ドル名目実効為替レートは3月17日時点  
 (出所) ブルームバーグ

#### 当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更します。

**大和投資信託**

Daiwa Asset Management